

令和6年度 地域おこし協力隊活動報告

亘理町地域おこし協力隊
RIKIYA(若松 利貴也)

自己紹介

名前：RIKIYA (若松 利貴也)

生年月日：1998.10.15

愛知県名古屋市出身

20歳頃から音楽業界で仕事を始める

現在、裏方業では、プロデュース業、作詞作曲編曲、ディレクター、レコーディングエンジニア、ミックスエンジニアなど、音楽制作に関わる全ての工程を自分一人で制作することができ、様々なアーティストに楽曲提供や、レコーディング、ディレクション、Mixなども行う。

表方業ではDJをしており、クラブを起点に、現在はライブサポートを主に行なっている。



活動の目的

亘理町地域おこし協力隊として、亘理町を拠点に音楽活動を行い、町外や全国へ亘理町の情報や魅力を発信していくこと。

音楽は世界共通で身近にあるものなので、音楽を通じて、町内の様々な世代の人たちと交流することが出来る。

音楽を生かし、イベントを企画、開催することで亘理町を盛り上げ、地域の活性化に繋げる。

亘理町の知名度を向上させる。

将来を担う亘理町の子供たちや亘理高校生と交流を深め、音楽の楽しさを伝えることで、現在だけでなく未来の亘理町も築き、移住・定住の促進に繋げる。

主な活動

- ①楽曲制作
- ②はらこ飯ソングの制作や広報
- ③海水浴に合わせた音楽イベント
- ④地域の祭り等に参加
- ⑤亘理高校とのコラボライブ
- ⑥亘理町の広報
- ⑦子供たちと交流

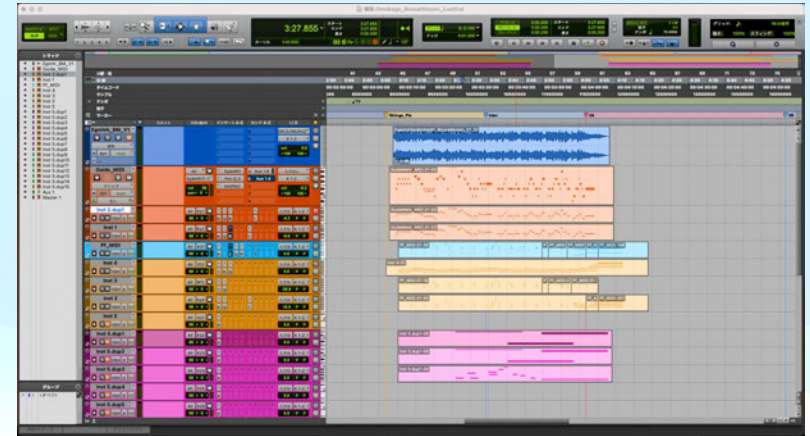
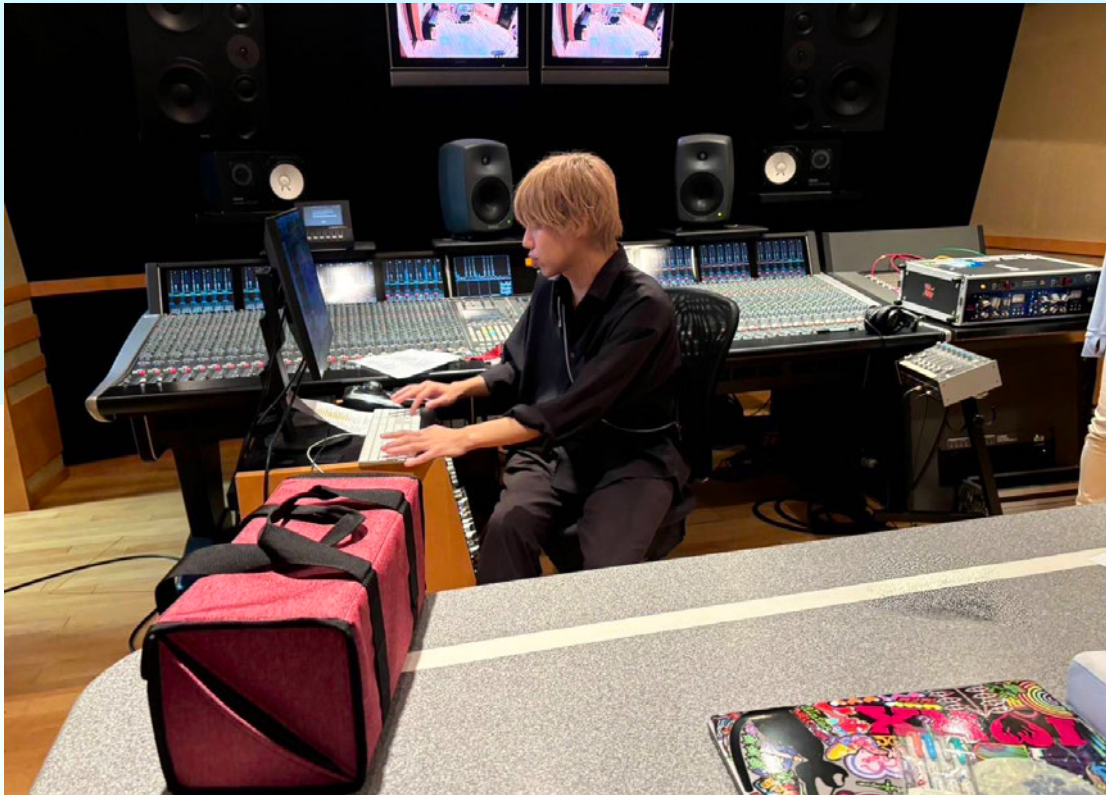
①楽曲制作

作詞、作曲、アレンジ、レコーディング、トラッキング、ミックス、マスタリング、リハーモナイド、リスニング、リミックス、MV制作・情報発信の場となるライブやイベントで使うための楽曲制作。日々の亘理町での生活や町民の皆さんとのふれあいの中に見える景色や感じたことを楽曲に生かし、制作秘話としてそれをステージやインタビュー、講義で話すことで亘理町の情報発信に繋げる。そのためにも多くの人に知ってもらえる曲の制作を目指し、地域活性化に励む。イベントのものも合わせて、曲数は20曲程度を目標。

曲名など	使用イベント（あれば）
オモカゲ(防災無線用)	町内の夕方に流れる防災無線の曲
笑顔のはらこめし(防災無線用)	町内のお昼に流れる防災無線の曲
Remix・プレイリスト制作	WATARI DJ LIVE 2024
ライブ用音源制作	東北未来芸術花火
イベント用音源制作・プレイリスト制作	PTA行事
Remix・プレイリスト制作	クリスマスナイトパーティー

- ・ 上記以外に、その都度のイベント用楽曲も含むと、合計約21曲の制作に取り掛かりました。制作した曲やプレイリストをライブイベントなどでも披露しました。

↓制作風景や制作中の画面など↓



②はらこめしソングの制作や広報

秋のはらこめしシーズンに向け、町民の皆さんに愛されるようなはらこめしソングを制作する。制作途中では実際にはらこめしを作っている皆様のご意見や感想もお伺いし、反映していく。完成した楽曲は、MV、リリックビデオなどにして、SNSに掲載し、多くの方に聴いてもらえるようにする。また、リリース記念イベントを行ったり、はらこめしシーズンに開催される亘理町内外のイベントで積極的に歌唱していくことで、亘理のはらこめしのPRを通して、町の活性化に繋げる。

制作への想い

2024年10月8日にリリースした、はらこめしソング「笑顔のはらこめし」

はらこめしと、この曲で、世界中の人が笑顔になりますように、という思いから曲名は「笑顔のはらこめし」に決定。

亘理町の象徴とも言える郷土料理のはらこめし。亘理町に移住し、私もたくさん食べてきました。そんな「はらこめし」を「世界中の皆にもっと知って欲しい」「たくさん食べに来てほしい」という思いがあり、制作に至りました。

制作工夫①

メロディー

老若男女に伝わりやすい、覚えやすい、そして皆様に永く愛してもらいたい、歌ってもらいたい、という思いから、分かりやすいメロディーかつ、曲自体がクリスマスソングやポップソングなどでよく使われる、「ハネ」というリズムで、ワクワクして踊りたくなるような手法を取り入れています。

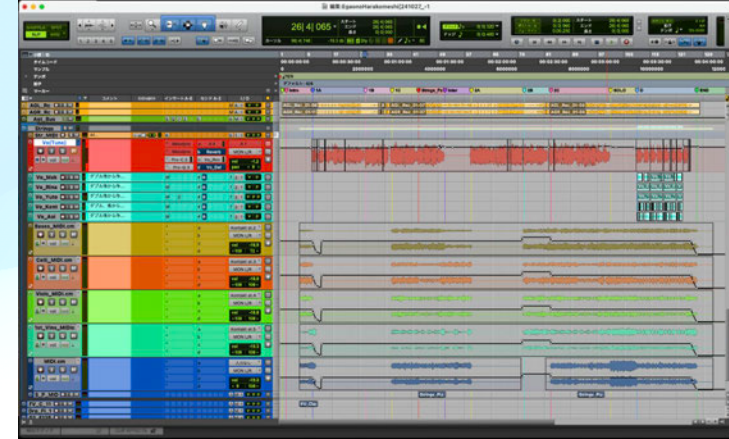
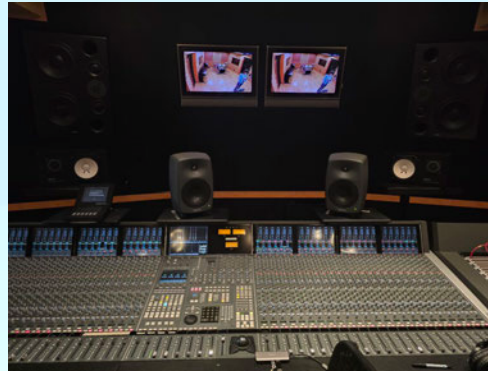
歌詞

2023年に町が募集した「亘理町はらこめし川柳」で、全国から応募された多数の作品からピックアップしたキーワードを参考に作詞しました。

つまり全国の皆さんの、はらこめしの愛が詰まっているのです。

さらに2番から、はらこめしの作り方をラップで紹介するという斬新なアイディアを活用しており、注目ポイントになっています。

実際の制作風景やレコーディング時の写真



制作工夫②

アレンジ

響きの良いメジャーコード、難しい楽器の音は入れず主にギターやピアノをメインにし、シンプルかつポップな曲調に仕上げました。

また、アコースティックギターの音も入っているので、アコースティックギター、一本で「弾き語り」をする事も可能です。

歌の最後には「はらこめし♪はらこめし♪」と繰り返して歌うセクションがあり、皆と歌って曲が終わる事を想定して作りしたので、ライブでは大いに盛り上がり、良い雰囲気のままエンディングを迎えます。

振り付け

この「笑顔のはらこめし」には、同じ協力隊の本城祐哉さんが考案した振り付けもあります。楽曲のイメージに合わせ分かりやすく仕上がっており、幅広い年代の方に楽しんでいただけます。また、みんなで踊ってSNSなどで配信しPRもできます。

実際に私がレクチャーを受けてる
写真→



広報

多数のイベントで「笑顔のはらこめし」を披露しました。
また、様々なメディアにも取り上げてもらいました。

～一部紹介～

大雄寺にてはらこめしの日に
「笑顔のはらこめし」
披露の様子(写真左2枚)

新聞の記事(写真右)



配信やMVについて

現在、各ストリーミングサービスやダウンロードサービスで音楽を配信しており、Y o u T u b eでは、亘理町観光P R係長のわたりんと、同協力隊の畠山有希隊員と私が、アニメーションで出演しているリリックビデオや、町民の皆さんと一緒に踊ったダンス動画もアップロードしていますので、是非皆様にもご視聴いただけると嬉しいです。



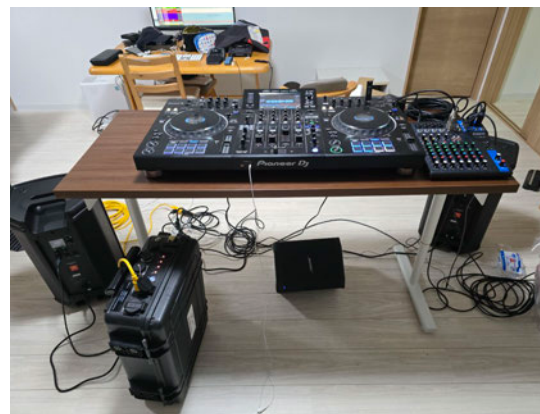
③海水浴に合わせた音楽イベント

夏の亘理荒浜海水浴場で、音楽イベントを企画、運営をする。

「音楽がある海水浴場」を作り、若者を中心に県内の数ある海水浴場の中で亘理町を選んで来てもらうことで、亘理町沿岸部の活性化に繋げる。

- ・「WATARI DJ LIVE 2024」として荒浜海水浴場で、1日ですが、「音楽がある海水浴場」を実現することができました。
※予備日も作り3日間の開催予定でしたが、台風のため中止。
- ・昨年同様、大人から子供まで楽しんでいただくことができました。
本年は曲のジャンルなども海水浴場の雰囲気にならわせ、より良い空間にする事ができたと思います。「音楽があると楽しい」など、一部の方からあたたかいお言葉もいただきました。今後も何らかの形で「音楽がある海水浴場」を作っていけたらと思います。

↓ WATARI DJ LIVE 2024 当日やりハーサル時 ↓

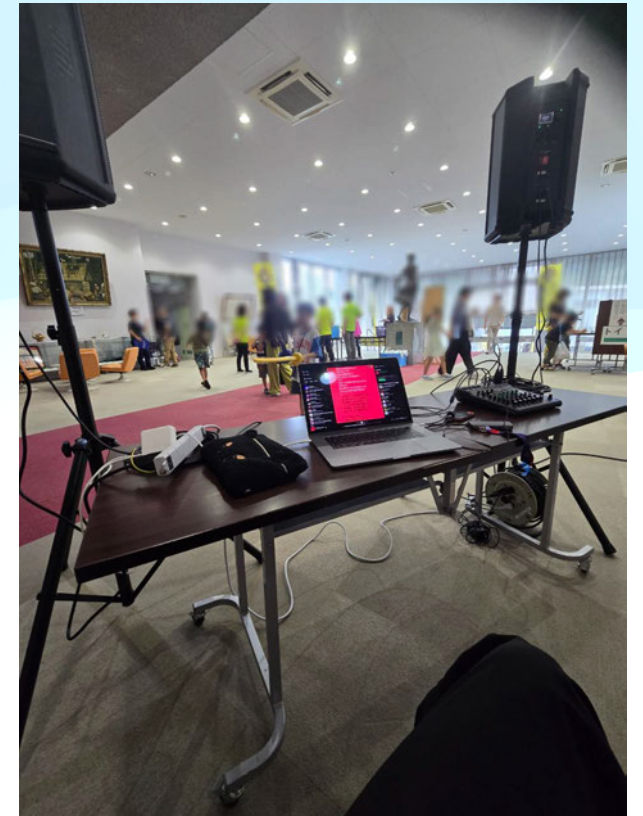


④地域の祭り等に参加

亘理町のお祭りやイベントに10回程参加し、可能な限りMC補助やライブパフォーマンス(DJ等)を行う。また、自分でも亘理町のイベント等は常にリサーチし、参加出来ないかお願いしていく。町民の皆さんに音楽を届け、亘理町在住ミュージシャンとして認識してもらうことで亘理町の活性化に繋げる。

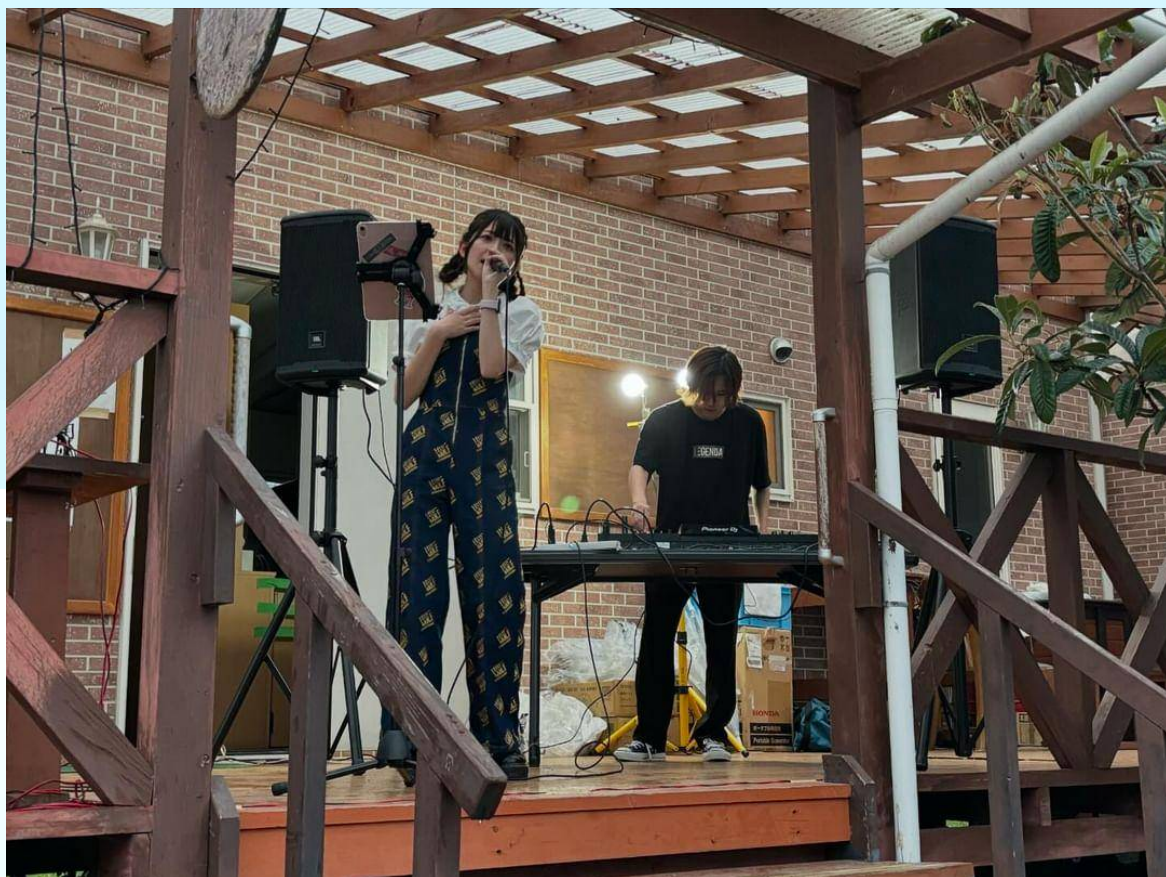
日付	イベント名	場所
2024/07/27	亘理まちなか子どもまつり	中央公民館
2024/07/27	南町北区夏祭り	いちごっこ広場
2024/08/15	わたりふるさと夏祭り	鳥の海公園
2024/09/28	東北未来芸術花火	鳥の海公園
2024/10/03	PTA行事	亘理中学校
2024/10/08	はらこめしの日、献上イベント	大雄寺
2024/11/10	マラソン大会	鳥の海公園
2024/11/10	フレスコキクチゲリラライブ	フレスコキクチ亘理店
2024/11/23	わたりマルシェ2024	亘理役場
2024/12/20	クリスマスナイトパーティー	マスタッシュバーガー
2024/12/24	畠山有希クリスマスライブ	仙台西公園
2025/01/10	逢隈地区シンポジウム	JAみやぎ亘理本所
2025/01/11	二十歳のつどい	中央公民館
2025/03/09	伊達なわたりまるごとフェア	亘理役場
2025/03/21	畠山有希定期ライブVol.9 亘理町地域おこし協力隊. 卒業スペシャルライブ	亘理役場

↓ 亘理まちなか子どもまつり ↓



ステージパフォーマンスのほか、館内放送を担当し、会場全体を盛り上げました！

↓ 南町北区夏祭り ↓



↓わたりふるさと夏祭り↓



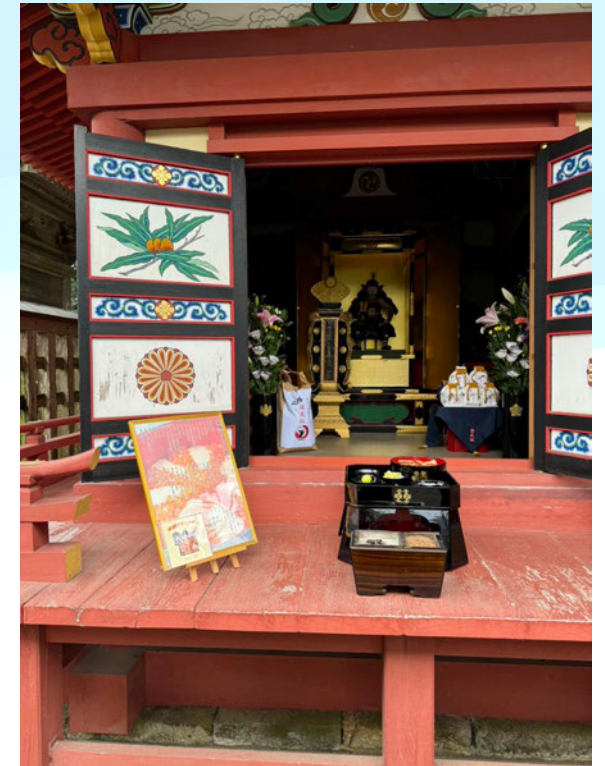
↓ 東北未来芸術花火 ↓



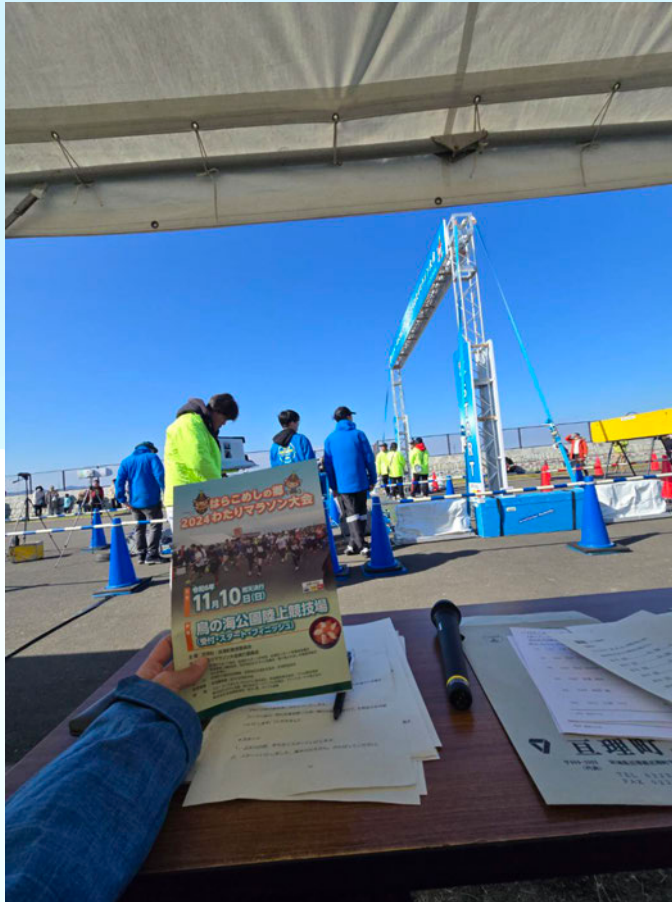
↓ PTA行事 ↓



↓はらこめしの日、献上イベント↓



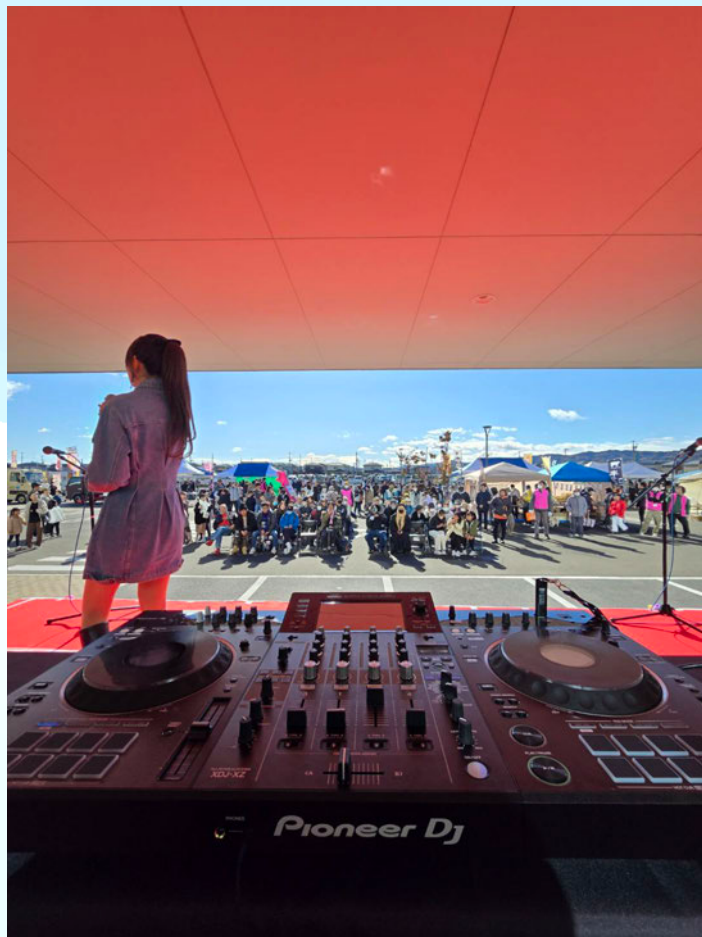
↓ マラソン大会MC ↓



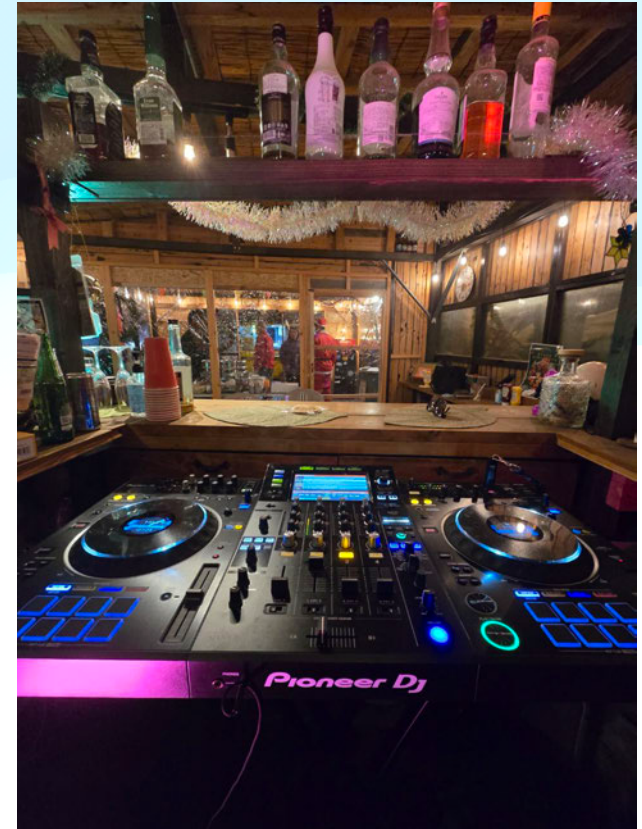
↓フレスコキクチゲリラライブ↓



↓ わたりマルシェ2024 ↓



↓クリスマスナイトパーティー↓



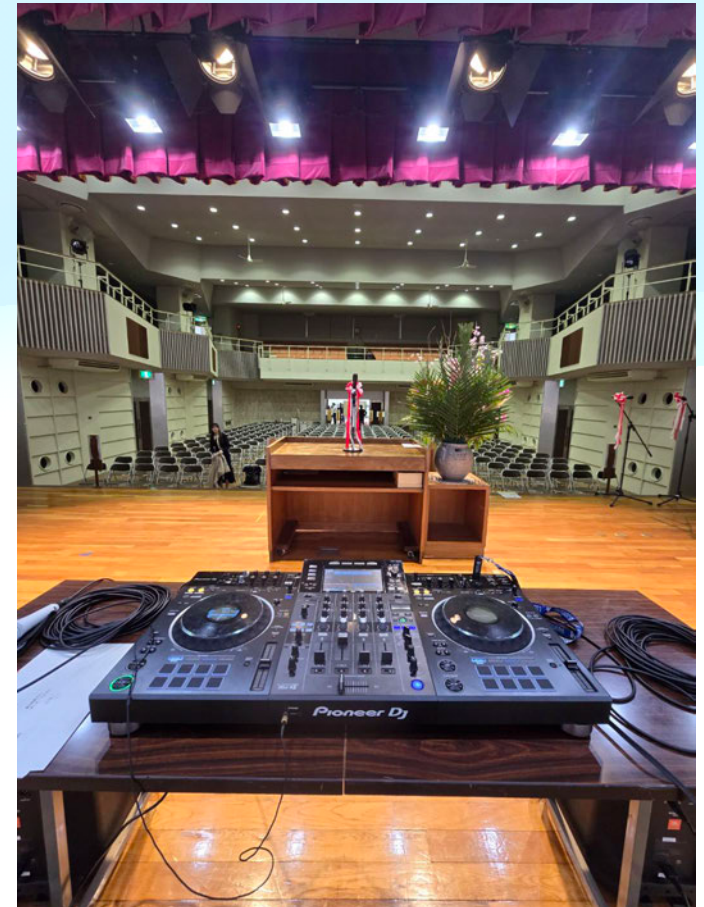
↓ 畠山有希クリスマスライブ ↓



↓ 逢隈地区シンポジウム ↓



↓二十歳のつどい↓



↓伊達なわたりまるとフェア↓



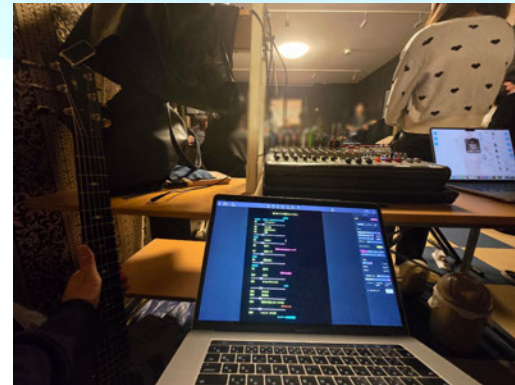
↓ 亘理町地域おこし協力隊 卒業スペシャルライブ ↓



③亘理高校とのコラボライブ

コラボレーション亘理高校軽音学部(OBも含む)とコラボライブを企画し、成功させる。亘理町内にはライブハウスがないため、学校外での活動の場や成果を披露する機会が少ないことを受け、その機会をつくるお手伝いを行う。本番までの企画・準備・練習、全てを高校生とともにやり、一つの大きなライブを成功させることで音楽の楽しさをより知ってもらい、音楽を続けたい、イベントに出たいと思ってもらうことで亘理町の音楽シーンの活性化に繋げる。

↓ライブやリハーサル↓



- ・コラボライブの企画、練習が本格的に始まった下半期を中心に複数回、部活動を訪問し、2025年2月に、3回目となるライブとして、昨年同様、仙台市内のライブハウスでコラボライブを開催しました。参加した学生は慣れない校外ライブながらも、「楽しかった」など嬉しいお言葉をいただきました。昨年卒業したOBの学生も何名か、当日のライブに足を運んでいただき、全員、音楽・バンドを続けていてくれたことが嬉しく思います。
- ・亘理高校軽音同好会は、この3年間で「軽音楽部」に昇格しました。その手助けができたことは、大変嬉しく思います。
- ・悪天候の中、30名以上を動員。（学生無料）

さらに2024年8月には、亘理高校を卒業したOBの方達が主体でコラボライブを実施し、サポートなども行いました。私達が企画したライブがこうして代々伝わって形になっていくのはとても嬉しく思います。



⑥亘理町の広報

各種学校等へ講師として講義を行う際には亘理町の魅力を紹介。ライブ、イベント、SNSなどで亘理町の情報や魅力を伝えていく。広報わたりなどの取材や撮影にも精力的に参加する。目標回数は10回以上。

- ・ライブイベント等、合計18回
- ・講義等で亘理町の魅力など紹介、発信、取材等、合計5回

以上、合計23回

↓ 講師活動で亘理町をご紹介します ↓



↓ 取材対応 ↓



↓新聞や、地域おこし協力隊だより、に掲載↓

[illegible]

（17）A 16版 みやぎ 東北（東北放送放送局）仙台市青葉区

夏祭り盛況

盛況の夜明けかけ声を上げながら町道を練り歩いた山車パレード

勇壮な山車 夜空に花火

町田町の夏を象る「わた
り空を渡る」が1日（東
郷松金蔵）が1日、町
日本人震災で津波被害を
受けた荒浜地区の海公園
園周辺で開かれた。地元の
家族連れや観光客らが屋
台や露店、歌とダンスのス
テージイベント、神社など
山車パレードなどを満喫し
た。

町田町でも「わたりの空を渡る」が1日（東郷松金蔵）が1日、町日本人震災で津波被害を受けた荒浜地区の海公園園周辺で開かれた。地元の家族連れや観光客らが屋台や露店、歌とダンスのステージイベント、神社など山車パレードなどを満喫した。

震災犠牲者の供養も

町田町でも「わたりの空を渡る」が1日（東郷松金蔵）が1日、町日本人震災で津波被害を受けた荒浜地区の海公園園周辺で開かれた。地元の家族連れや観光客らが屋台や露店、歌とダンスのステージイベント、神社など山車パレードなどを満喫した。

亘理・荒浜鳥の海公園周辺

震災で被害を受けた荒浜地区の海公園園周辺で開かれた。地元の家族連れや観光客らが屋台や露店、歌とダンスのステージイベント、神社など山車パレードなどを満喫した。

仙台圏・南部

遊楽所、名取市、子ども市、市、昨年4月、本法に「言、り込められ、市がまうも、どもた、座談会が、下、タ、8日、5、6年の17、取の授業、で自由、


 豆狸町地域おこし協力隊
 協力隊だより

音楽で輝く町へ

活動スケジュール

8月31日(土)	畠山隊員単独定期ライブ
9月中旬	オモカゲ PV 公開
9月28日(土)	東北未来芸術花火出演
10月8日(火)	はらこめし SONG 「笑顔のはらこめし」リリース
10月19日(土)	水産まつり出演

※詳細はSNSなどで確認ください。



◀ 県山隊
員インス
タグラム



◀ リキ
隊員イ
スタグ
ム

亶理町で、おしゃべりのリヤが、
亶理町を地域活性化を目的に活動中
です。私ミューズ・ジビデの視察が
なかも、亶理 高校軽音楽クラブ
の生徒たちと共同ライブを実施し
て、生徒から「哥星、音楽の仕方が
してみたい」という相談を受けた
とが自分自身、初めて知り出した
事でした。自分自身が「生徒たち」
の将来の職の裾野を広げることが
できると感じていました。

また、晶山園とともに作中「曲
」にオモケが足らずなら亶理に移
してイベントなども制作した
ので、先日ミューズジビデの
撮影も行いました。公開は9月頃
を予定していますが、お楽しみを
今後、亶理の子どもたち一人一
人の可能性を広げるような活動し
いくと心に亶理の皆さんに、私
ちの音楽を身近に感じてもらえ
ます！



互理町地域おこし協力隊
リキヤ 隊員

[illegible]

巨理町地域おこし協力隊
晶山 有希 隊員

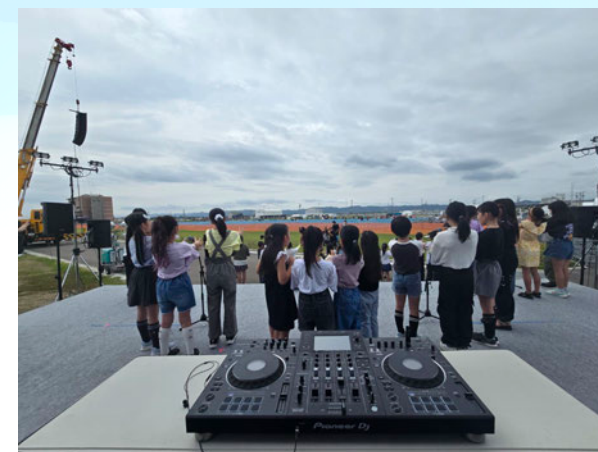
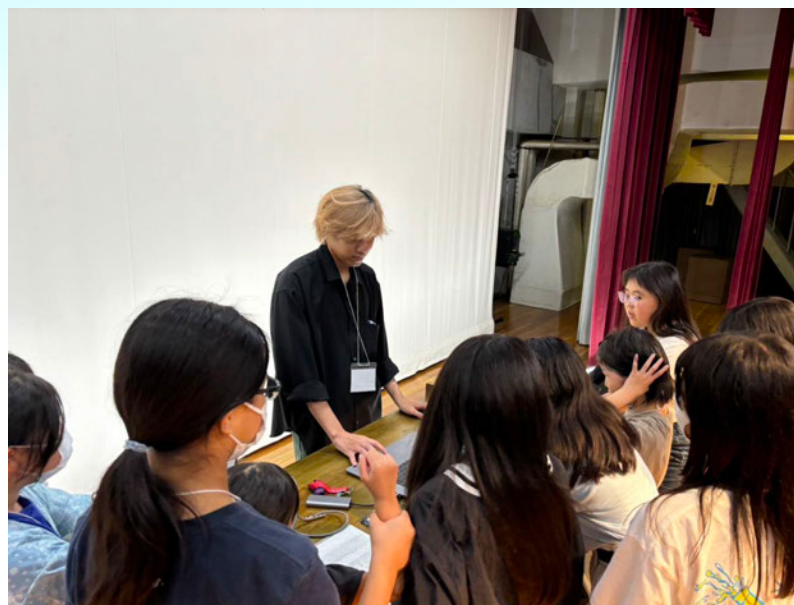
⑦子供達と交流

亘理町内の小学校に通う小学生を対象に参加者を募り、9/28に開催される東北未来芸術花火のステージと一緒に歌唱パフォーマンスを行う。上記のような活動を通して子供達に音楽の楽しさを伝えていくことで、亘理町の活性化に繋げる。

・ 9/28に開催された東北未来芸術花火では
ステージ企画「東北未来芸術花火のステージと一緒に歌おう！！-2024-」
として、亘理町内の小学校に通う小学生を対象に参加者を募った結果、去年の倍
以上の応募があり、41名の小学生と練習やりハーサルを経て、歌って踊るステー
ジの披露が実現できました。

・ イベント終了後に実施したアンケートでは、「また来年も参加したい」の回答
が**100%**と、小学生や保護者の皆様とともに楽しい思い出を作っていただくこ
とができました。

↓ 東北未来芸術花火 練習、リハーサル風景 ↓



↓東北未来芸術花火 本番↓



最後に

亘理町地域おこし協力隊に就任して3年8ヶ月努めさせていただきました。この町に対してたくさんの思いがあり、今となっては、本当に大好きな町です。
私自身、「少しは貢献出来たかな」と思っています。

様々な方達の協力があり、ここまでこれました。
関わってくださった全ての方、そして「亘理町!!!」ありがとうございました。

地域おこし協力隊としての任務は終了してしまいましたが、今後もこの町と色々関わっていけたらな
と思っております。
そして、2025年5月中旬頃から町の防災無線が私が制作したものに変わります。流れる時になんとなく気にかけていただけると、嬉しいです。

ありがとうございました！！！！